



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 株式会社ダイヘン 上場取引所 東・福
 コード番号 6622 URL <http://www.daihen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小澤 茂夫 (TEL) 06-6390-5506
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 平成29年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	67,378	14.8	4,705	82.6	4,998	104.2	3,556	141.6
29年3月期第2四半期	58,703	△3.5	2,576	△40.4	2,447	△44.2	1,472	△63.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 4,099百万円(-%) 29年3月期第2四半期 △1,645百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	28.33	—
29年3月期第2四半期	11.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	153,206	78,464	47.8
29年3月期	151,709	75,285	46.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 73,178百万円 29年3月期 69,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
30年3月期	—	7.50			
30年3月期(予想)			—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	145,000	7.5	10,000	14.9	10,000	12.6	7,000	12.0
								55.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	135,516,455株	29年3月期	135,516,455株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	9,965,827株	29年3月期	9,943,828株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	125,561,238株	29年3月期2Q	126,660,146株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のダイヘングループを取り巻く経営環境は、半導体関連投資並びに生産自動化投資の拡大が顕著になっております。

このような状況の下、中期経営計画“DAIHEN Value 2017”に基づき、世界初・業界初の機能を備えた「ダイヘンならではの製品」の開発・市場投入に注力いたしました結果、受注高は728億7千4百万円（前年同期比5.1%増）、売上高につきましても673億7千8百万円（前年同期比14.8%増）となりました。利益面におきましても、売上高の増加と製造工程のロボット化や間接業務効率化など「ロスカット活動」による継続的なコスト低減効果もあり、営業利益は47億5百万円（前年同期比21億2千9百万円増）、経常利益は49億9千8百万円（前年同期比25億5千万円増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、35億5千6百万円（前年同期比20億8千4百万円増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

① 電力機器事業

日本国内での太陽光発電用パワーコンディショナーや電圧調整機器等の需要減少の影響によりまして、受注高は320億2百万円（前年同期比10.1%減）、売上高は292億8千9百万円（前年同期比3.7%減）となり、営業利益は18億7千1百万円（前年同期比5億2千万円減）となりました。

② 溶接メカトロ事業

中国での自動化投資が堅調を維持しておりますことに加え、これまで低調であった東南アジアでの需要に回復感が出てまいりました。また、日本国内においても自動車業界向けや人手不足が続く建設業界向けのロボット販売が増加いたしました。その結果、受注高は216億4千9百万円（前年同期比16.0%増）、売上高は208億7千7百万円（前年同期比11.3%増）となり、営業利益は17億9千9百万円（前年同期比6億1千9百万円増）となりました。

③ 半導体関連機器事業

ビッグデータの進展に伴う旺盛なサーバ関連需要やモバイル端末の記憶容量増加を背景に3次元メモリーやDRAM向けの設備投資が拡大しております。また、韓国に続き中国での有機ELパネル製造装置の投資が増加しておりますことから、受注高は191億2千4百万円（前年同期比28.0%増）、売上高は171億4千2百万円（前年同期比81.8%増）となり、営業利益は28億8千4百万円（前年同期比21億6千3百万円増）となりました。

④ その他

売上高は9千8百万円、営業利益は4千万円で、前年同期からの大きな変動はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産合計は、高周波電源システムの増産に伴うたな卸資産の増加などにより1,532億6百万円（前年度末比14億9千7百万円増）となりました。

負債合計は支払手形及び買掛金や賞与引当金の減少などにより747億4千1百万円（前年度末比16億8千2百万円減）となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定が減少する一方、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加などにより784億6千4百万円（前年度末比31億7千9百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の46.1%から1.7ポイント上昇して47.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回公表値（平成29年5月11日公表）を修正しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,432	12,917
受取手形及び売掛金	35,279	30,740
商品及び製品	13,072	14,351
仕掛品	9,437	11,313
原材料及び貯蔵品	12,243	14,213
繰延税金資産	2,238	2,362
その他	4,706	3,549
貸倒引当金	△40	△53
流動資産合計	91,370	89,393
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,255	12,207
機械装置及び運搬具（純額）	6,779	6,814
工具、器具及び備品（純額）	1,293	1,521
土地	9,173	9,180
リース資産（純額）	605	588
建設仮勘定	5,209	7,023
有形固定資産合計	35,317	37,334
無形固定資産		
のれん	5	3
ソフトウェア	1,746	1,737
リース資産	37	42
その他	320	307
無形固定資産合計	2,109	2,091
投資その他の資産		
投資有価証券	16,253	17,737
出資金	193	196
長期貸付金	5	4
長期前払費用	83	88
退職給付に係る資産	5,587	5,598
繰延税金資産	336	313
その他	534	531
貸倒引当金	△83	△84
投資その他の資産合計	22,911	24,386
固定資産合計	60,339	63,812
資産合計	151,709	153,206

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,770	28,933
短期借入金	8,598	7,676
1年内返済予定の長期借入金	4,650	5,640
リース債務	185	170
未払法人税等	1,270	1,335
賞与引当金	3,106	2,457
役員賞与引当金	104	19
工事損失引当金	100	95
その他	5,865	4,779
流動負債合計	53,653	51,109
固定負債		
長期借入金	15,359	15,940
リース債務	459	450
繰延税金負債	2,920	3,283
役員退職慰労引当金	90	28
耐震工事関連費用引当金	1,024	987
製品安全対策引当金	67	53
退職給付に係る負債	1,690	1,710
資産除去債務	98	79
その他	1,059	1,100
固定負債合計	22,770	23,632
負債合計	76,423	74,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,009	10,009
利益剰余金	45,717	48,518
自己株式	△3,037	△3,057
株主資本合計	63,285	66,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,281	5,234
繰延ヘッジ損益	3	△2
為替換算調整勘定	2,124	1,679
退職給付に係る調整累計額	247	199
その他の包括利益累計額合計	6,657	7,111
非支配株主持分	5,342	5,286
純資産合計	75,285	78,464
負債純資産合計	151,709	153,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	58,703	67,378
売上原価	39,367	45,128
売上総利益	19,336	22,250
販売費及び一般管理費	16,760	17,544
営業利益	2,576	4,705
営業外収益		
受取利息及び配当金	148	173
持分法による投資利益	72	76
為替差益	—	62
その他	324	269
営業外収益合計	545	583
営業外費用		
支払利息	134	112
為替差損	364	—
売上割引	74	78
その他	100	99
営業外費用合計	674	290
経常利益	2,447	4,998
税金等調整前四半期純利益	2,447	4,998
法人税等	801	1,356
四半期純利益	1,646	3,642
非支配株主に帰属する四半期純利益	173	85
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,472	3,556

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,646	3,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△244	921
繰延ヘッジ損益	△0	△5
為替換算調整勘定	△2,999	△449
退職給付に係る調整額	52	△49
持分法適用会社に対する持分相当額	△100	40
その他の包括利益合計	△3,291	457
四半期包括利益	△1,645	4,099
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,803	4,011
非支配株主に係る四半期包括利益	158	88

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,447	4,998
減価償却費	2,094	2,249
のれん償却額	2	2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	13
賞与引当金の増減額(△は減少)	△704	△647
耐震工事関連費用引当金の増減額(△は減少)	△39	△37
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	52	55
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△93	△25
受取利息及び受取配当金	△148	△173
支払利息	134	112
持分法による投資損益(△は益)	△72	△76
売上債権の増減額(△は増加)	5,160	4,430
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,523	△5,116
仕入債務の増減額(△は減少)	2,699	△155
その他	△1,138	△1,227
小計	7,872	4,399
利息及び配当金の受取額	149	174
利息の支払額	△136	△119
法人税等の支払額	△1,059	△1,293
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,826	3,160
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△29	△98
定期預金の払戻による収入	—	32
有形固定資産の取得による支出	△2,395	△5,170
有形固定資産の売却による収入	14	4
無形固定資産の取得による支出	△299	△340
子会社株式の取得による支出	—	△71
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△154	1,426
その他	3	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,862	△4,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,472	△954
長期借入れによる収入	2,000	2,500
長期借入金の返済による支出	△250	△928
自己株式の取得による支出	△1,004	△19
配当金の支払額	△1,021	△755
その他	△205	△244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,954	△403
現金及び現金同等物に係る換算差額	△787	△101
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	222	△1,589
現金及び現金同等物の期首残高	11,957	13,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,180	12,214

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,427	18,744	9,430	58,602	101	58,703
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	18	—	18	—	18
計	30,427	18,762	9,430	58,620	101	58,722
セグメント利益	2,391	1,180	720	4,292	42	4,335

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,292
「その他」の区分の利益	42
セグメント間取引消去	0
全社費用 (注)	△1,758
四半期連結損益計算書の営業利益	2,576

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,289	20,848	17,142	67,280	98	67,378
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	29	—	29	—	29
計	29,289	20,877	17,142	67,310	98	67,408
セグメント利益	1,871	1,799	2,884	6,555	40	6,595

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,555
「その他」の区分の利益	40
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△1,890
四半期連結損益計算書の営業利益	4,705

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。